

1. 件名：「浜岡原子力発電所3号機及び4号機の地震等に係る新規制基準適合性  
審査に関する事業者ヒアリング(113)、(146)」

2. 日時：令和3年12月2日(木) 10時00分～11時45分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者(※：TV会議システムによる出席)

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、  
海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究  
調査官、大井安全審査専門職、磯田係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 執行役員

中川原子力土建部長 他11名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<<本年11月10日に受取済み>>

- ・浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造 (コメント回答)
- ・浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造 (コメント回答) 補足説明資料
- ・浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造 (コメント回答) データ集
- ・浜岡原子力発電所 新規制基準適合性審査 指摘事項リスト

時間	自動文字起こし結果
0:00:13	はい、では規制庁のニシキです。時間なりましたので、ヒアリングのほうを始めたいと思います。
0:00:19	今日は
0:00:22	浜岡原子力発電所の敷地の地質地質構造についてということで、
0:00:28	これは前回 12 月、11 月 10 日の日に費ヒアリングした内容で少し
0:00:36	時間切れということがありましたのでその辺、
0:00:39	追加のところのやりとりをするところのヒアリングという位置付けになりますのでまずそれは中部電力のほうで前回その説明し残した点とか、或いはあったりしましたらそれを含めて説明の方。
0:00:55	をお願いできればと思いますのでよろしく願いいたします。
0:01:01	はい。
0:01:02	中部電力アマンです。
0:01:05	それで本日ヒアリングさせていただきますありがとうございます。11 月 10 日に実施いただきました敷地の地質地質構造の 1 回目のヒアリングにつきまして今ご紹介いただきました通りで、閉止時間が足りなくて事実確認いただけなかった部分が、
0:01:22	ありましたので、今日、この辺りについて事実確認をお願いしたいと思います。資料としましては、前回のままということでこちらから追加で御説明するというポイントはございませんので、事実確認のほうをお願いできたらと思います。
0:01:37	前回ヒアリングの中で確認いただきました
0:01:43	調査のポリシーだとかですね、定値段差どうかっていうところ並行してよりわかりやすい資料をつくっておるという状況でございます。
0:01:53	こちらからは以上になります。
0:01:55	。
0:01:57	はい、規制庁ニシキです。それでは前回の資料のままというところを、こちらも確認いたしましたので、こちらで内容について確認したいことを
0:02:10	続いてでき質問させていただきたいと思います。
0:02:28	規制庁の大井です。
0:02:30	私からはですねBF4 地点における分析結果の値ですね、前回の会合、前回のヒアリングでは、
0:02:41	花粉とかの質問あったんですか。
0:02:45	跳び化石、
0:02:47	について少し分析
0:02:49	の所とところですね、ちょっとすみません前回

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:55	聞いてはいるまゝいまして、少しもう一度
0:02:59	資料で言うそうですね。
0:03:01	300
0:03:04	63 ページ。
0:03:06	あたりから
0:03:08	ちょっともう一度
0:03:11	火力でいいんで説明いただけますか。
0:03:17	はい、中部電力の森本でございます。微化石関係のところ、御説明させていただきます。
0:03:23	まず資料最終をどういったこと等観点でやったかっていうのがご紹介いただきますさした 363 ページ。
0:03:34	でございます。
0:03:35	BF4 地点、そう確認しているところですね、横断するような形でトレンチを再度掘削いたしました。その中でですね、総合詳細に観察いたしまして、
0:03:52	一番、A層圧があつてですね、この解析の保存状態がよさそうなところから重点的に試料を採取していると。
0:04:03	いうものでございます。最終場所としてはですね、左に平面図がございますけれども、連絡トレンチの北と入っているところが比較的育つもございまして、
0:04:15	化石の保存状態もよいだらうと考えましてそこから 5cmピッチで資料を細かく採取しているというものでございます。
0:04:25	その結果がですね 364 ページ。
0:04:31	にございます。
0:04:33	微化石れます下の表にございまして、右側見て
0:04:41	結果を載せております。
0:04:44	分析した解析としてはですね、時総括的幼虫世界砂の化石、それからホウ酸中、
0:04:53	一般的なを微生物を負うとか調べるにあたって一般的な化石を一通りしら三菱にあつたというものでございます。
0:05:05	経営層は横遅延世界性の化石は全く出てこなかったというのが結果でございますけれども、ほ 30 については、
0:05:15	ごくまれにはでございますけれども、確認ができております。
0:05:22	はい。
0:05:24	はい、ありがとうございます。すいません。はい、えつとですね、ちょっとそこですれちよつとすいません入らせていただきますが、° DC366 ページに採取した資料 120 グラム分析とあります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:41	20 グラムからどのように、各
0:05:45	ホウ酸ちゅう計装有効ちゅうなんので、どんな分析手法を使われて検出されたのかっていうのは資料のどこがどっかにあればちょっと教えていただきたいんですが、
0:06:00	° といった手法で、
0:06:03	観察されたのでしょうか。
0:06:07	でも等でございます。手法といいますと例えば、どういうふうな資料の洗い方をしたとか、どういった顕微鏡で観察したらとかそういうことをおっしゃってますでしょうか。
0:06:18	えーとですね例えば放散ちゅうとか珪藻で言えばプラントをつくるのかとか、それともメッシュで洗ってどろ細かい部分オオノ落としてからやった方はそういうことについてです。
0:06:41	中部電力の大南です。今回分析の
0:06:46	それから通りだったかどうかというところまではちょっと詳細までは記載しておりませんが、今回あの分析自体は新たなプレパートの方で広げて顕微鏡でカウントする見ながらカウントするという方法をとっておりますと言いますと20 グラム全部それを作ったということです。
0:07:05	ちょっと詳細そこに10号議案すべてまでは見てるかという資料自体としてとりわけ多分は20 グラムになって、そこから洗い流さあたりとしてプレパートに延ばして見ているので、20 グラム全部使っているわけではない、そういった状況です。はい、承知しました。
0:07:24	後ですね静水一貫当てないとD層がこのそうですね海水流入環境
0:07:33	中で、
0:07:34	進めさした一つの層厚というふうに考えてる一つとしてホウ酸中が出たということ。
0:07:42	それはそういう理解でよろしいですね。
0:07:47	はい、モリモトエサイトウ3仲介生成物ですので科医会に止水流入環境化だという証拠にご参照使っております通りです。すいませんあとまた確認ですけど
0:08:03	えーとですね、放散中と同じようなからの質である係争をですね、それがここで出なかった根拠としては、
0:08:13	ちょっとすみません、どこかに書いてあったと思うんですけども風化によってみたいなそういうふうに
0:08:18	書かれておりましたが、
0:08:20	同じから必須で係争が出ないっていうのでホウ酸調和でるっていうところについてはちょっと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:27	教えていただきたいんですけど。
0:08:29	どういう解釈をされてるんでしょうか。
0:08:32	はいモリモトです。週にもよるんですけども、一般的に計装の方がサイズとしても小さいので
0:08:42	やはり風化には弱いのかなというふうには考えております。
0:08:48	えっとですねまあ、ちょっとこの地点だけじゃなくてももちろん
0:08:53	事業者は
0:08:56	これ事業者が言ったのかちょっと私分かってないんですけど、
0:09:02	例えば補足の 46 ページ。
0:09:05	古屋でそう伸び化石分析結果っていうのも出されていて、それに関しては、その計装が、を連続的に出るのに対してホウ酸中のほうが出てないというような傾向ですがその違い。
0:09:20	ここのフリーアドレスを
0:09:23	どうも比較っていう点では、
0:09:25	どのように考えているでしょうか。
0:09:29	はい、モリモトで資料のほうをですね本編の
0:09:35	そう。
0:09:46	390 ページに日
0:09:51	先ほどおっしゃったBF1 地点だとか、あと大間模式的なということで比木 2 地点でデータを化石がどういう形なのかというところとの比較を行っておりますけれども、
0:10:02	その箱書きの下の安定性の箱書きでちょっとその辺の考察は入れさせていただきました。
0:10:09	BF1 地点計算は比較的出るところはですね、そうあったとしても 8mほど
0:10:16	そうございまして、
0:10:18	そういったところボーリングにより試料採取しているというものでございます一方でBF4 地点、
0:10:25	3 月が 1mほどしかなくてですね比較的表層に近いような環境でございましてなおかつここ、
0:10:33	資料によってちょっとその旨書いておりませんが、の次でございまして、
0:10:38	やはりその風化環境としては、ちょっとDEFORの方が割り振る化しやすい環境にあるのかなと考えております。
0:10:47	これらの容量をやられてるという絵から肥料が使われたりですとか、
0:10:52	前計装係数のものと来やすい環境にやりやすいのかなというふうには考えておりますので少し両輪としても、DFの方が悪いというふうには考えております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:05	はい。考えは
0:11:10	わかりました。
0:11:13	どうですかね。
0:11:15	ちょっとあの、今後この辺りは私のほうからは、
0:11:20	確認事項大体このくらいと思っているんですが何かこう、
0:11:27	補足があれば、すみません、できますでしょうか。
0:11:42	規制庁タニです。ちょっと関連していこうとこんなんですけど、これって何か
0:11:48	分析した結果、リワークじゃないよってというような相良層群のリワークじゃないよってというようなことを
0:11:55	どっかに書いてたと思うんですけど、そのリワークじゃないよっていう、この根拠ってというのが、
0:12:02	微化石が綺麗に残ってるからってというようなことは確か書いてあったと思うんですけど、今のリワークじゃないよってすっでける根拠っていうのを、それだけなんでしたっけほかにも何かこういろいろ集めてるんですか。
0:12:21	モリモトSAリワークでないよと言ってるのは資料で言いますと 366 ページGでございます。
0:12:30	二相おっしゃったように真っ赤ん全体で／堰としても確認できるからということで、二つ目の箱書きの 3 ポツ、
0:12:40	あたりに書いてございます。それあのリワークじゃないよと言ってるのはもうこういう綺麗な形でしっかり化石として確認できるということのみからで、
0:12:51	Aといいます、
0:12:56	規制庁タニですが基本ここによってるってということで理解しとけばいい、いいですね、
0:13:04	つまり、
0:13:07	リワークなら必ずこんなこう綺麗に残らずに壊れるんだという。
0:13:14	ことを考えているってこと。
0:13:17	資料を作られてるってことですね。
0:13:21	はいその通りです。
0:13:37	すみません中部電力の森本です。意見の化石の出具合Aとか堰からリワークじゃないというところは、形がしっかりしてるからというところなんですけれどもまずあのどの早々からしてですね、
0:13:53	周りの第三期層がガラガラ崩れてきたような操作してないというところはしっかり確認しておりますので、そことあわせて再堆積がないという判断をしています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:09	規制庁タニですと、そのさっき付け加えたところっていうのは資料でどっかで読めるんで、これは会場だからとかそういうお話で言われているんでしょうか。
0:14:22	廃炉ウエート資料としてはその会場を説明しているところになりますて
0:14:31	361 ページ。
0:14:34	ですねこういった早々なのでということで早々から考えられる堆積環境がこういったものと考えてますというところにですね。
0:14:42	今度土砂崩れ等による 2 次堆積物ではないというところを書いております。
0:14:48	ちょっとホウ酸注入でリワークではないとするとところと、もう少し関連性を出してですね記載のほうは、
0:14:55	わかりやすいように考えたいと思います。
0:15:01	規制庁堆砂位今の考え方としては堆積構造とほう山地のあれですね、
0:15:10	見た目というところを重きを置いてるっていうことですね、あと、ちょっとついでに私あの確認したいんですけども、これでこの今出てきた 361 ページですね、ここのこのなんか下にれきが結構入ってる。
0:15:31	地層があるんですけどこれ私何かこれまで、
0:15:36	見たことをちょっと記憶がないんですけども、これで新しい露頭の写真なんですかこの 361 ページの写真は、
0:15:47	はい、モリモトですねと露頭の平面図の 1 位置関係が 1355 ページにツアーいます。
0:15:57	先ほどタニさんのおっしゃったスケッチが一番右のごめんなさい左のスケッチでございまして右上の平面図で言うと、長くトレンチの南としてる部分です。
0:16:10	前回ですね現地調査いただいたときはここよりもさらに南のトレンチしか掘削しておりませんので、タニさんに直接御確認いただいた時点ではないです。
0:16:25	規制庁タニですと資料としても、新しく追加した資料だということで理解していいですかね。
0:16:35	はい、モリモトです。ですね新しくいいいますか前回止端あごめんなさい、南川の H9 断層を現地調査時にご確認いただきまして、その相互の追加調査によりまして北川まで。
0:16:51	北側にもですね、
0:16:53	分岐のこのような H 系断層確認できてますのでそこを
0:16:58	広げたというものでございますので、その内容については前回、
0:17:04	いや、この会合でも伊ワセに御説明させていただいておりましたが、
0:17:10	詳細なスケッチを今回改めて追加させていただいたというものでございます。
0:17:17	ありがとうございます。わかりました。これって何かもう僕こども写真見てんが何でここの写真にこだわってることなんか歴がね、結構

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:29	あって、この間からの静水環境で会場の会場の提出。
0:17:38	D層といったことを言ってるんだけど、何かこういった堆積構造からこういうもんなんだとか、この歴ですね、そうそう有効。
0:17:50	なんて言うのかな。
0:17:52	観察っていうのは、特にされていないんですか。ちょっと、ちょっと何かくどくなりますけど、これそうは容りなどが認められずとこういう説明があるんですけど、この礫層に着目できできそうでもないですね、れきまじりの地層に着目して、
0:18:11	何かそういった堆積環境だとかっていうのは考えられていないのかっていうのを聞かせてください。
0:18:20	はい、モリモトです。ただいま資料中にはですねそのあたりは特に考察としては書いておりませんこういった
0:18:30	少し
0:18:32	規定の部分べきまじっておりますけれども、マトリクスを見てもですね、計算の不整合面があるとかそういうものがございまして、
0:18:41	一連の持ってを覆う連続的にたまってるものかなと。
0:18:48	いうふうに考えておりますが、やはり
0:18:51	そこがたまる間海水面としてセメントとしてどんどん上昇過程の中で当然溜まっていこうと思いますので、
0:19:00	その初期においてはこういったれきがまじり込むような環境に
0:19:05	他のかなと考えておりますがその後どんどん改正が上がっていく中で、
0:19:12	こういったようにのいない
0:19:15	構造に飲む無構造の黄土色になったんだというふうに考えております。
0:19:23	ちょっとこのあたり未今はこのD層ということで、
0:19:30	会場の総理から波の影響を受けないだとか、そういったところも漠とした。
0:19:38	堆積環境としての考察になっておりますので、少しその辺をもうちょっと
0:19:44	まず系列的に書けるように、
0:19:48	したいなというふうに考えています。
0:19:51	規制庁タニです。説明を越えられるっていうことですね私何かこの写真を見て、やっぱり利益5校中並んでるように見えるんの等々、そういうのをどう考えてるのかなっていうのをちょっと聞いたかったっていうところなので、
0:20:07	説明がされるのであれば説明していただけたらと思う思います資料上ですね、私の方考えはわかりましたので、確認は以上です。
0:20:18	。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:20:20	規制庁ニシキですけどもちょっと今のところで私の方も気になって、前もちょっと
0:20:26	確認させていただいたかもしれないんですけども、多分ちょっとここでは読んでてやっぱりうんと思ってしまうのはこのD層って書いてるものが、
0:20:36	あと下見 361 ページの保育と相良層D層って書いてますけど、この総務意味が、
0:20:43	グループなのかメンバーなんか別途何かその辺がよくわからないくて多分混乱我々のほうとしても読んでて何を指しているのかどうどの部分が言いたいのかちょっとわからんというふうにちょっと思ってしまうところがあるので、ちょっとその辺は
0:21:00	だ分電ランクグレードが違うような話をしているはずなんですね下から送電相良層群とかそういうグループの話であって、このD層というのはもともと多分古い理想と言っているものがあるので、河成復帰も古屋層があるから古い累損などがメンバーに。
0:21:20	属するの話ですよ。それに対して、多分ここで質問とかしたいところは道路の想定というものと歴が入っている部分というのは、できが入ってるか道路のそうじゃないのかとか、或いはこれ還暦泥岩という記載する別途としてはそういうふうに規制するようなものになるかと思うんですけども。
0:21:38	二つ目の返納だ中で整理されて、堆積環境が説明されてないので、またも我々のほうとしてはよくわからんというような話だと思いますので多分この辺は整理。
0:21:49	ST表記していただいていた方が我々としても静水環境御社が言う静水環境かどうかっていうところを館、考えていく上見ていく上でもわかりやすくなるのかなというふうに思いますので、少しこの辺りの
0:22:06	イマイで相双の説明のところについては、わかりやすさ。
0:22:11	わかりやすくちょっと書いといていただいたほうがいいのかと思います。はい、ちょっとその辺りへのそういう修正点等はできますでしょうかというのをちょっとお聞きしたいんですけども。
0:22:28	中部電力イマイですとか、ご指摘の
0:22:32	確認できましたので、もう少しこの辺ですね、相当の説明等堆積環境の感謝ももう少し説明のほう、補足させていただければと思います。管理者の前回はカイダさんのほうからですね、ここの利益がマトリックス長ニシキさんからですね。
0:22:48	マトリックスサポートなのか、クラスサポートなのかというようなご質問もございましたので、それも含めて記載のほうももう少し充実させていただきたいと思います。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:59	規制庁ニシキです。ではよろしくお願いたします。
0:23:10	。
0:23:12	カイダです。あと今の
0:23:17	御説明に関連してちょっと確認とありますので、お願いします。例えば 355 ページ。
0:23:28	とかで利益が
0:23:31	基質支持 7 日歴史地震の歴史なのかっていう話が
0:23:35	これから整理してそこを説明していただくということなんですけれども、ちょっと今わかる時点で教えていただきたいんですけどこれ見るとこう
0:23:46	明らかにこうき質の中にこう道路の中に、
0:23:51	上のほうまで結構ポロポロ等歴が入っていたりして、
0:23:56	馬静穏な環境みたいな、
0:24:00	どのだけが印ずっとたまっているような
0:24:03	ところで間に歴がここ入ってくるっていうのを、
0:24:07	が、今、今現時点で今後資料で説明されると思うんですけど、
0:24:14	どういう上長の場所っていうかいうのを今考えられているのかっていうところ補正していただけないでしょうか。
0:24:28	中部電カマイでございます。これに関しまして我々もちょっといろいろと文献とか、今見ているところなんです、
0:24:35	その間で道路が静かに当月堆積する環境ということで、通常ラグバリアシステムの中のラグーンのような環境だったのかなというふうに今考えております。その中でやっぱり規定利益が上のほうまで聴取が入ってくると。
0:24:50	いうことですね例えばそういう、ちょっとまた高潮とかそういう方法のときにちょっと海からですね歴が打ち上げられたというような堆積環境かなと今考えておりますが、これに関しましてはですね、BM位置とか比木 2 地点とのそうそうもの
0:25:05	可否もございますので、それも含めまして堆積関係についてもう少し考察を深めさせていただければと考えております。以上です。
0:25:19	わかりましたその辺りまた整理して御説明されるということだと思しますので、
0:25:28	よろしくお願いたします。
0:25:43	規制庁タニです。前もあの議論可能か確認した点があるんですけどこれ何かあれなんですよね
0:25:52	373 ページとか、MIS5cの可能性もあるんだけど、違う違う、それはその高さ的にはMIS5cの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:07	範囲にも入ってくるんだけどというような話で検討してるんですけど、実際のところをこれを例えば笠名そうとも、
0:26:19	笠名そうになるんですかねここに笠名面に堆積してるのは、
0:26:23	そういったものとはどう。
0:26:26	違うのとか、
0:26:28	こそそんなことは、
0:26:30	何か整理とかをされてるんですか
0:26:33	もちろんこういったなんていうんですかね。こういった検討からね。
0:26:42	それのここの地層っていうのが、こういうものなんだっていう説明はそれだけ大事なことだと思うんですけど、実際周辺にある笠名想定どんな地層なんでしたっけ。
0:26:56	ちょっとモリモトです。377 ページに
0:27:02	笠名そう笠名礫層なんですけれども、調査状況っていうのは載せてございます。
0:27:11	これ平面的には進ま即a東にですね、T. と言っているところに貸さない地層がたまっているんですけれども
0:27:21	BDBAの地点の泥層であるのに対して、300 右に少し小さいですが、写真載せておりますけれども、
0:27:31	笠名礫層でございまして、そうするとしても全く違うというものでございます。
0:27:39	ただこちらの比較、比較的その旋回
0:27:42	／打ち上げられたような礫層であるのに対して、
0:27:45	BF4 は、深い比較的深いところでたまったような操作をしているというものです。
0:27:59	規制庁タニです。ここで4分ですね同等どうこう。
0:28:05	性状が正常というか、
0:28:07	そうそうが違うんだというのは、これと比べればいいってことですか。
0:28:14	何かそうそうは
0:28:18	なんて言うのかな根拠にしているのかしてないのかっていうのが資料見てよくわかんなかったんですけど、今の話を聞くと、
0:28:29	そうそう、地層の状況が
0:28:31	大分違うから、こういったものでもないっていうのもここで言ってるってことで、
0:28:36	理解していいですか。
0:28:38	すみません、ちょっと先ほどの説明の仕方が悪かったんですけど、今ですね374 ページを少し違う観点で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:47	平面的に見る所変位当時の海岸線 5cの時代の海岸線まで礫層の分布状況からすると、この辺にあったんだろうということで、少しBF4 押しにはその泥がたまるような状況になかったよということを説明するスライドでございまして、
0:29:03	対策察知最初おっしゃったようにですねこの資料の中では、基本的には僕 4 の先生からすると。
0:29:12	ご審議の時代だと
0:29:15	要因とかができるに対してできないからというところだけで説明してしまっている市がありますので、やはり 5cの堆積物と比べてどうだということもですね、それらの大事な観点かなと思いますので、先ほどご説明させていただいたような内容をですね。
0:29:32	本資料のほうにも加えさせていただきたいと思います。
0:29:37	規制庁タニですお考えの事実関係はわかりました。はい。
0:30:05	成長のカイダです。私あの前回は確認してたところなんですけど、改めて一部重なるところもあるかもしれませんけれども、
0:30:16	373 から 74 の辺りの御説明で、
0:30:24	面の高さとか基盤の高さ、
0:30:28	について、これちょっとごちゃ混ぜになっているような感もあるんで整理して説明をということで、
0:30:36	前回申しあげましたので。
0:30:38	ちょっと今それに関連して確認しておこうかなと思ったんですけども、
0:30:45	374 とか、
0:30:49	何ていいんですけども、
0:30:53	思え基盤の高さって、もともと笠名の所笠名礫層のところと、
0:31:02	古屋層というかその日
0:31:05	古屋層と言われているようなところっていうのは、
0:31:08	対して変わらなくて、
0:31:10	御前崎っていうことは、
0:31:13	結構下のほう、地表面に括弧で書いてあるんですけども、基盤だと思ってたんだということ。
0:31:20	になると思うんですけど。
0:31:22	前のページ見ると、
0:31:26	5A号し合意っていうのは、
0:31:30	おんなじ等間隔の年代ぐらいで、
0:31:34	で、基盤の高さがここで
0:31:38	笠名礫層相当というところと、古屋で早々というところは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:43	ほとんど変わらないっていうのはこれ何か今まで御説明とかあったのかっていうのを確認したいんですけども、前だけはこんだけ差があるのに対して、この二つはそんなに差がないっていうのは何か御説明があったのであればちょっと。
0:31:59	今教えていただきたいんですけど、
0:32:15	支部電力イマイですけども。事実関係としてはこの地域で三つの
0:32:21	9名が知られていて、それがこの敷地ごく近傍陸とこの三つあるという説明をさせていただいております。
0:32:29	今基盤の高さは確かにBF4地点とT-1111でもほとんど一緒なんですけどこれはあくまでも特に触れるソバタニ夢のテストと言われてるんで。
0:32:39	一つ前の6位の時代の谷を埋めたということですね基盤の高さが地震は、たまたまほぼ一緒になっておりますけども第二期目といたしましてはですね。
0:32:50	例えば300A74ページのNEでもいいんですけど
0:32:55	断面図で一番右のほうにBF1地点というのがございまして、こちらでいきますと基盤の高さは置いといてますが、上にですね、フリーズ二町牧ノ原礫層という礫層が載っております、
0:33:07	これ合意の時代の改正礫層例牧ノ原段丘面の一番の上を構成している河成礫層なんですけど、こちらの標高がですね、他の中にも高いということを持ちましてこちら合意だというふうに考えてございます。
0:33:23	そういったところでといった観点でいきますとBF4地点はあくまでも探そうの標高は50メートル年産ですが、もともとはそのBF1地点と同等のぐらゐの礫層が海に固まっていたんだらうと。
0:33:37	いうふうに考察をしておるといところが事実でございます。
0:33:41	以上でございます。
0:33:46	わかりました。その辺も何かどっか書いていただけると。
0:33:52	わかりやすいかなと思うのと、あと、
0:33:58	さっきの50名エーツBF1地点の
0:34:04	では面の高さが60mぐらい。
0:34:09	ここも本当はもともと100mぐらいあったかもしれないけどよくわからないのか
0:34:16	3どっかのページでももともとは月に1点とかを見ても100人100mぐらいで、
0:34:23	ということがあろうと思うんですね面としては、だからここもひょっとしたらそこぐらゐまでだったかもしれないというところは
0:34:31	考えてられるんですけど、ちょっとそこも確認です。
0:34:38	中部電力イマイでございます。BF1地点につきましてはですね段丘面としてはちょっとなかなかほとんど広がりが少ないものですから、ちょっと難しいんですけど

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	れども、というのとあと、ここ本来牧ノ原段丘面でいきますと、裏でその上に改善の京松原砂層があってさらにその上に、
0:34:56	カバー河成の牧ノ原礫層載っていると。
0:35:00	いうところなんですが、BF1 地点は今日松村層がほとんど残ってないというところもございまして、
0:35:07	告示案はかなりちょっと侵食の影響を受けているというところですね本来どこの高さまでやったかというのは、
0:35:13	実際難しいかなと思ってございます。
0:35:16	あと関連いたしまして重機速度の絵がですね、鉄塔とか、
0:35:32	オリコン、
0:35:36	これは補足説明資料の 39 ページ。
0:35:40	になりますけれども、こちらにBF4 地点、ごく近傍の隆起速度の考察しておりますけれども、
0:35:47	平均 2 地点というのはやっぱりその、やっぱり今回のBF4 地点周りに比べましても、若干ちょっと早いかなというふうに考えておりまして、
0:35:56	それに対しましてですね、こちらBF4 地点近傍いきますと先ほどのT-11 火山と考えますと若干遅いというところもございまして、BM地点はどちらかというところこちらBF4 とかT-11 に近いということもございまして、おそらく
0:36:13	次のように 100 メーターの周りにもともとあったのかということにつきましてはそこまではなかったかなというふうには考えております。
0:36:20	以上です。
0:36:25	背景です。わかりました。
0:36:43	Kカイダです。引き続きちょっと確認をさせていただきます。
0:36:51	393 ページに、
0:36:57	鉱物の退避っていうところで、
0:37:00	どんな鉱物が入ってますっていうのが、
0:37:03	あるかなと思いますんで。
0:37:06	これを見ると、
0:37:08	黄鉄鉱、つまり硫黄分っていうのが、
0:37:14	どれも全部入ってないっていうことで、
0:37:18	それなりの改正の堆積物であれば、これがモリモトと入ってくるっていうところが
0:37:27	特徴と言われていることもあると思うんですけど、
0:37:32	これ今、全然ないんだっていうのは何かこれ。
0:37:37	何か検討とか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:39	何か考えられているようなことっていうのはありますでしょうか。
0:37:43	出なかったっていうのも出なかったと
0:37:46	それはそれで事実だと思うんですけど、何かその辺り、
0:37:49	もしお考えとかあれば、
0:37:52	分岐を聞かせください。
0:38:02	ここで黄鉄鉱中部中部のオオミナミですねどう抵抗のほうまで出ていないとい うことなんですけれどもBF4 北も出ないんですけれども同様に、
0:38:13	古屋とか、
0:38:15	前古いBF1 とか引きについてですねこちらのほうでもまぜてはいないという ところで、うんだから必ずという形ではないんだろうけどもその不良の特徴として はそういったところがあるのかなとそのような考えになるのかなと思っておりま す。
0:38:36	はい、わかりました。ここんとも出てないっていうのはどっか。
0:38:43	ほかのページにあれば、ちょっと今すぐは出てこないんで教えていただきたい んですが、
0:38:51	このモリモトですねと 393 ページがですねBF4 地点だけではなくて、この一番 左に採取地点ございますけれども、BF1 と比木 2 お触れや出そうとも走時に 並べて見せていると。
0:39:06	いうものでございますので、ここでプレアデス音の
0:39:11	こうやってるというスライドです。
0:39:14	回数がほかの下の段のところですね他のました。
0:39:36	規制庁タニです。ちょっと
0:39:39	これ大分前から出てる資料かと思うんですけど。
0:39:45	302 ページの内容について聞きたいんですけどね。まずこれあれですよこの 304 ページで何か。
0:39:54	1 断層系が
0:39:57	再活動してないよっていうような説明に
0:40:00	この両括弧 3 ですね層状構造やガウジへんが認められないとか、そういった ことを微視的な検討と仮想してみているわけなんですけど、その根拠になっ てるのか 302 ページ。
0:40:14	文献からですね、こういった断層の特徴っていうのを整理しているっていうこと なんですけど、これ
0:40:27	ここ、この例えば相良層群と似たような地層でこういった確認を

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:35	市なんていうすかねこれこれ全部それぞれなりに古い時代の地層だとか、そんなか名称を受けるんですけど、これを探す範囲っていうのはどういった観点で
0:40:48	この文献で集めてこられたんですかっていうのと、やっぱりその新第3系の泥質がんとかの断層の例っていうのは、
0:40:59	調べたけれどもなかったんでしょかっていうのをちょっと確認させてください。
0:41:07	はい。
0:41:08	すいません。モリモトです。
0:41:11	302 ページにいろんな断層の事例を載せておりますこの観点としてはですね
0:41:20	網羅的にといいますか。断層のセンスであったり、
0:41:25	母岩の処理交番載か何なのかという観点で、
0:41:30	文献の調査を活断層の事例の繰り返し利益になる。
0:41:37	その事例を集めてきたと。
0:41:40	いうものでございます。やはり我々としても同じような時代いいのですね
0:41:48	探そうと同じような時代のものを選んで、これはそれは一番よかったんですけどなかなかそういった事例もない中で、
0:41:56	この表の中にある湯ノ岳断層なんかをですね、やはり
0:42:02	探せと同じような堆積岩もう少し自体は古いですけども、
0:42:06	そういった事例なのかなと思っております現象としてはですね、
0:42:15	本当の新しい古い関係なしに、その繰り返し動くことで、やはり
0:42:19	違う面を使って動くという、層厚が得られると考えておりますので、今の相良層で繰り返し動いたとしたら、やはり層状構造ができるものだというふうには考えております。
0:42:35	規制庁投入すん多分前もちらっと確認してそういう答えだったんですかね。結局んないってことですねその新第3系だとか、ちょっと新しい時代の
0:42:46	泥質がんの活動性がある断層の研究事例だとか報告事例っていうのはないってことでいいですか。
0:42:57	はい、モリモトですが、我々にかなり来そういったずれ探しましたけれども、見つかっていないとなかなかそういった繰り返しで議題3系列という事例がないというものでございます。
0:43:48	はいタニですけど、事実関係を確認しました。
0:45:18	規制庁のカイダイソダのこれも確認だけですねと。
0:45:23	今回ざくろ石がの特徴がとか、
0:45:28	あと、
0:45:30	利益が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:45:32	なんか、
0:45:34	変曲の利益とか何か歴種類によって、
0:45:39	うん。
0:45:40	天竜側から来たんだからっていうのは御説明があつて、
0:45:46	結局これは
0:45:50	それによって何が説明されようとしてるかっていうところが、
0:45:55	海から来たもんだっていうようなことを説明するための
0:46:02	データの一つということによろしいですか。
0:46:08	10年6のモリモトです。海田さんおっしゃる通りでやはり天竜側に
0:46:13	になってこの
0:46:15	カー
0:46:18	隆起するとすれば大井川中にはなつて思います時期がなくてというもので、その山を越えてそういったものが入つてこないの、海から改正が入ることによってそういったものともに入つてきたんだというために使っています。
0:46:35	はいカイダですわかりましたんで。
0:46:38	例えば相良層群の中っていうのは、
0:46:43	そういうなんていうか同じような供給元の。
0:46:47	歴とか鉱物っていうか巻か続ん前粘土鉱物みたいなものは、
0:46:55	いろいろ変化していくんでしょうけど。
0:46:57	所石なんか頑丈なもので1回取り込まれて性質が変わるってことも、
0:47:04	ないかもしれないんですけども相良層群中には、
0:47:09	そういった川柳側から来たようなものかかっていうのは、
0:47:14	入つてないんですか。その辺のちょっと、もし
0:47:19	ご存知であれば確認したいんですけども、お願いします。
0:47:23	あまりまたはその守るべきですけども、相良層はオオノする泥岩、
0:47:32	砂岩の5層でございますので、そういった
0:47:39	利益は全く入つてない。
0:47:42	ものなんです
0:47:45	そう遠くのものかなと考えております。
0:47:48	ざくろ石に関しては、
0:47:53	ちょっとそこまでの調査はやってないですけども、
0:47:59	できが入つてこられたと思うのと同じようにですねやはり
0:48:04	探そう型たまるような環境とですね、こういった泥がたまってくる環境大分
0:48:14	この海水面との関係も違いますし、
0:48:19	これC比較的思い込ん普通なので、そこまで下がると固まっ秒なトククの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:28	次の方にはかなりの間が考えておりますのでおそらく、そこにも、
0:48:35	そこは入ってないんじゃないかなと。
0:48:38	いうふうには思っております。
0:48:43	特にざくろおいしいですけれども、典両側の辺りに算出沈床ございまして、
0:48:54	こういった天竜バーのマリンのアルプスの料金員にした時代なんかを考えますと、相良層が
0:49:03	堆積してる時代には、あの辺の電力ハザード削剥っていうのはそれほどなかったということが知られておりますので、
0:49:10	そういった意味からもですね、
0:49:14	さはその中に高齢者が入っていることはないんじゃないと考えています。
0:49:23	カイダです。わかりました。
0:50:18	規制庁ニシキですけども、すみません、ちょっと先ほどの
0:50:22	話ですけど相良層部分って。
0:50:27	前弧海盆堆積物という理解でいい。いいですよ。そこまでちょっと確認したいんですけども、
0:50:39	中部電力の今井です。それなら理解で結構でございます。
0:50:44	規制庁西ケースで相談の時時代についてのときには、
0:50:52	南アルプスの隆起、
0:50:54	がアマノなくて、いわゆるざくろ石が出てくるような層準まで削剥されてなかったの、海までざくろ石が供給されていないということをおっしゃって考えられるということですよ。
0:51:11	中部臨空言えば目詰まりしたらその通りでございまして、さらにその奥に敷地のところに分布する探そう大体
0:51:19	中新世の後期から鮮新世前期と言われておりますけれども、先ほどありました若い山地あの辺の隆起は大体沖合からと言われておりますのでそういったことからおぼあちゃん苦しいは電流が切れのサグチっていうのはおそらく者からその辺はないだろうと考えてございます。
0:51:35	ちょっとその辺りいずれちょっと今説明資料にないものですからそこはちょっと追記させていただければと考えております。
0:51:42	以上です。
0:54:24	規制庁タニです。
0:54:26	ちょっとあんまり今出てる資料と混系内ですけどもさっきの産経の出願っていう信頼3件の出願っていう観点で、
0:54:36	例えば相良勝君とここで

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:39	なんか観察できるような活断層ってあるんですかちなみにちょっと教えてください。
0:54:48	あんまり言う電カイマイですけれども、我々も、敷地の周辺とかで調べておりますけども、そういったな場所は閉見つかっていないという理解でございます。
0:54:59	あれですか。なんか産経の道路泥岩っていうのが、
0:55:06	断層ないのかとかそういう着目はししながら、例えばコールドと露頭もないのかとかそういった確認も今までもしてきて積める文献がこういった文献だったってということで理解していいですか。
0:55:21	そのような理解で結構でございます。我々もちょっと、特に近いところであって言わないからということで調べたんですけど、なかなか居ていなくてですね、結果的に先ほどの表にあるようなもので整理しているということでございます。
0:55:37	はい。事実関係確認できました。
0:55:42	中部電カイマイです。先ほどのページにですね、その上で、
0:55:48	いろいろ調べたんですけど、結果として、こういったJAとなっているところがちょっともう少し追記させていただければと思います。以上です。
0:55:55	タニです。わかりました。
0:57:15	規制庁ニシキですけれども、ちょっとまたざくろ石の話に戻ってくるんですけども、
0:57:22	何かこの 359 ページとから辺でこっちここはちょっと規定できの起源についての
0:57:29	ページで町長と地質図が出ているんですけども、一方の映像カタカナ学校に御説明どこで見るとあるSn結局天竜側系の
0:57:41	ざくろ石が入って来るか来ないかっていうのはこの養鶏
0:57:45	両形態の中に入ってくる学部おいしいだっという多分、青島ほか 2011、
0:57:51	どっかのはそういうふうには書いていてところで、これを決定。
0:57:55	結構これはいわゆる地下復興まで確かにこれ中央アルプスに今すごく出てきているところなんですけども、そもそもこの日本列島の自立構造体を考えてしまふとかどどん量刑の
0:58:09	中央構造線は 3 ですとか日時部隊 4 万 10 で付加されて効率らが、
0:58:13	なんか
0:58:17	新手法に出ているときだと思う。これでオーケーとか 4 万 10 って基本。
0:58:22	傾斜構造しているので、
0:58:26	昔から出ているような感じは
0:58:28	実質定期的には思うんですけども、またそういった観点でいくと何か相良層には、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:35	の探そうそのものにはないかもしれないんですけど、昔から天竜川水系とかこの辺り便利
0:58:43	今何かそういった粒が来ててもいいような気がするんですけど、ちょっともう一度確認した桜相良層群自体で本社特にざくろ石を探すっていうことをされてないということで良いですよ。
0:59:07	中部の南です。
0:59:11	櫻田層群そのもの自体にざくろ石があるのかどうかということに関しては、
0:59:19	薄片とかいろいろ見てるんですけども、なかなか難しくてそこまでは多分ないんじゃないかと思っております。そこまで厳密に探したかという、そういうレベルでしか見ていないという状況でございます。
0:59:32	規制庁認識さに関しまして要はいわゆるするなどを集めてきて探しやすいけれどもまで
0:59:41	イマイは岩石になっているものとなかなか層厚目の難しいからも薄片レベルだと
0:59:47	Ci領域が狭いので、まだ確認できてないってところまではチェックしたっていうそういう感じですね。
0:59:57	中部オオミナミでそういったそういう状況です。なおですねもともと探そう実施自身は4万10起源とするものになるんですけども、このざくろ石っていうものについてのいろいろ論文とか出ているんですが、
1:00:12	4万10自体にも西日本の4万10体でこういったざくろ石の分析って実際はされてるものもあって、そういった文献もいろいろ出ております。その辺の文献を見ても、やはり4万10で出てくるそのざくろ石と領家で出てくるw手話その参画ダイアグラムをつくったときに、
1:00:32	いえ、その分布が全く異なるという特徴も有してございます。そういったところも含めて、まず島とではないだろうとBF4とか、BF1とか比木2で出しているただ主の分布自体が漁家そのものの分布を示しているということも含めて、これは天竜川水系も両形態のものだと。
1:00:51	そのような判断をしているという、そういう状況でございます。
1:00:55	はい。説明式です。4万10まで手が確かに要はあれあるマニーなんだとかその辺のところもちゃんと見て分けてるんですが、ちゃんと区別できてますということですよ。
1:01:07	そういった状況でございます。
1:02:16	規制庁タニです。ちょっと関連なんですけど。
1:02:19	393 ページに、
1:02:23	エックス線の結果っていうのを

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:26	これ対比する地層0層の対比するものだけを並べてるんですけど、例えばねここに相良層っていうのを入れたときには大分違ったものになるっていうのが何か今の説明を聞くと何か違いがあるのかないかとかっていうのは、
1:02:46	見られているのかっていうの確認と、
1:02:50	それはどこを見たらいいのかちょっと教えてもらえませんか。
1:03:07	中部電力オオミナミです。
1:03:11	相良層、1断層系にも関わるんですけどものエックス線分析としては196とか197に載せてございまして、
1:03:23	この成分チャンスエックス線で車鈹物の主要なものとしては、基本的には、
1:03:29	一緒のものですね、一緒のものが出ているという状況で古屋でそうだからこれとか、H断層系とか例えば下から相談からこれっていうとか特殊なものが出てるといわけではございません。やっぱり
1:03:43	それでそのまま集としてもやっぱり
1:03:47	あのさからその再堆積物は削剥させたものを再堆積するとかそういったものもございまして、特段ここで大きな差が出てるとは思っておりませんし、また結果としても特段大きな差はないとそのように判断しております。
1:04:02	規制庁タニですと、だからちょっとまあ整理をすると、ほとんとなんていうんですけど、基質みたいなものは基本的には相良層群で一緒で、その中にざくろ石特こうちょっと異質なものがまじってくるか、まじってこないかがちょっと違いかもしれないっていうような説明をされてるってことですか。
1:04:24	はい。
1:04:25	中部オオミナミでそれとおっしゃる通りでございます。
1:04:31	はい、何となく事実関係は確認できました。
1:09:09	ちょっとね確認がないんですけど確認なんですけど。
1:09:13	この不良でそういうふうには言わないと言っていた観察事実としてなってるんだけど、でも皆さんの解釈としては海から運び壊れたもの。
1:09:24	解釈している。
1:09:26	っていうことですか。
1:09:31	大森本です。ナイトウさんおっしゃる通りテーマよりはないんですけど
1:09:36	海水として、改正のもとでたまったハードルだというふうには考えております。
1:09:44	ごめん海水のもと、
1:09:49	はい、イマイということですか、あと海からの供給という形で前説明されたと理解してるんだけど。
1:09:57	海からの供給ではないってことですからその今の海海水の元っていうふうには言われたってことは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:04	モリモトすみません
1:10:06	言い方が悪かったですよ。回線は例えば海から供給というのはその通りで、
1:10:16	科医水面下でたまっただけという
1:10:20	ことです。
1:10:23	案ナイトウですけれども、そこがねどうという考えがよくわからなくて、海から道路が供給されたとするのであればよりは普通てるはずなんだけど、でも観察事実としてよりはいいんですよね。
1:10:38	はい梨野舞納過剰もそうです。
1:10:42	よりはいいの中で、なんで組からこの道路は供給されて堆積したとしてるんですけど。
1:10:50	モリモトで先ほど少し成分の足タニさんからいただいたところにも御説明しましたけれども、当然道路としての期日を大部分を構成してるのは、
1:11:05	陸からといいますか。
1:11:09	提携エリアとしては、前陸域、
1:11:13	探そうかなと考えておりますけれどもそういったものは、
1:11:18	九九流れて海に到達して、その根拠たまったというもので、必ずしも海側から言わなくちゃいけないとか、
1:11:28	営業だけの実績にはそういうものではないと。
1:11:31	考えております。
1:11:38	そのどれが全部が全部からきたっていうふうには考えてなくてですね。
1:11:43	そういったスギノ盛り込みもなぜ見込むあそこには必ず
1:11:48	いくようなものです。
1:11:49	呼び込んでいる証拠があるので、
1:11:55	いう考えもしております。
1:12:38	ナイトウですけれども、ちょっと、ちょっと説明だけで今進めクレンジングしたいんですけど、このドロドロの供給は
1:12:46	からでもなくて陸からの供給もあるって言われたんですけど、両方から供給されてdu層溜まってるということなんですか。
1:13:06	中部電カマイですけれどもプレアデスそのものがやっぱり
1:13:12	標記のときに、Ricou-タニが下刻をしてできた。それが流行からの供給もあるし、もみ殻もあるでしょうけれども、それが和歌山水面下要するに会議の中でにくいたまった詳しい埼玉とか、
1:13:27	いうふうに考えております。先ほどもちょっと議論ありましたけどやっぱりその利益のそうそうそうも含めてですね、移動が会場もそうだとするところもやはり

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	なんでそういう良い地層がたまったのかというところは今ちょっと資料をもう少し説明が書いてないかなと考えておりますのでそれはちょっともう少し、
1:13:45	ちょっと次回までにですね、ちょっと整理して追記したいと考えております。
1:13:52	以上です。
1:13:56	一応、
1:13:58	規制庁投入するちょっと一応確認したいんです。373 ページで説明してたのはあれですね。ここの
1:14:08	タニタニ夢みたいなところタニ上のところが海海のちょっと深いところまでは深いって言うてるのがこの要するにこの赤い線とMIS5eの点の線の
1:14:20	要するに 50 メーターぐらいの深さですかね、そういったところでたまり始めてるってような説明かと思ってたんですけど、そういう話じゃなかったんですか。
1:14:35	中部電力イマイです。タニさんおっしゃるように、そういう話ではありますけれども、その中で、
1:14:42	静かな静かな環境リードが静かにたまったというところはある程度水深があったらうなというところは、こちらの 373 ページでも考えておりますし、その中でも規定できの性状とかですねそういったところを含めて、先ほどちょっとバリアシステムとかラグーンという話もちょっといたしましたけれども、
1:15:00	そういったことも含めましてですね、もう少しBF4 が堆積した環境中といった状況だったのかというところは、説明のほうとちょっと追記。
1:15:09	させていただければと考えております。
1:15:12	以上です。
1:18:45	規制庁の伊藤ですけども、ちょっとね、H系の性能のところでもちょっと確認したいんだけど、このページだけなっ等々洋酒くぼのところではずっと変わっていないんだけど、
1:19:03	こういう説明をされていって実験のやつと対比やってたところってどこだっけ。
1:19:15	起こりこ
1:19:16	283 ページのところですね I 系については実現象とこれ設定形成事故の五、六万の変更はない。
1:19:25	しているんだけど。
1:19:33	売り時応力盤等の関係で発生したものではないという地形はずっと言っているいるんだけど、これで何を言いたいのかちょっと理解できなかったんだけど、何を言いたいことなんですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:49	ありがと 283 ページはモリモトです。183 ページですけれども、道民のフォール通アマノ 282 ページですねのみのフォールⅡが引張場でできるわけですから、
1:20:03	を使う向きが変わってですね、圧縮場になったときに、
1:20:12	もしくはになったときの一体で動くという事業 282 ページで説明させていただきましたので、283 ページでは浜岡に置き換えるとうだということ、
1:20:22	先ほど説明した事例は力の向きが変わった。
1:20:27	それでは、一緒に動くような条件が、
1:20:34	向きが変わった状態でも一緒に動くという事例を紹介させていただきましたけれども一般化も稼働だということ、設計とモリモト桑川
1:20:43	出てきたものは当然ないんですけども引っ張りできた引張力できたものが、
1:20:49	じゃあ今度、先ほど圧縮に変わったら、それが、
1:20:54	一体で動くのに浜岡の場合の話の力も規制が変わってないので、
1:20:59	まず最初にできたときは、この前段ですね一緒にできたところを御説明させていただきましたけれども、
1:21:05	これらの力向きが変わってないなら当然また 6 時ニシキ一緒に動くでそういった報告でしょというところに 183 ページで説明させていただいています。
1:21:16	広域応力場との関係がどうかそういうべきではなくてですね。
1:21:21	まずは断層として引っ張りできたということは、この請願そのもので確実に言っていることですので、それに対しての位置関係が変わってかかっていう所ではないよというところを説明しております。
1:21:46	規制庁の後ですけれども、よくわからない以上より、地形を形成後において活動する場合もすべてYKT形成する機構をつけ感想文であり、
1:22:00	給水後においても一部の断層個別にこすることはないと考えられる。
1:22:04	としているんだけれども、
1:22:07	っていう、前のページで言っているのは、
1:22:10	これは日引張応力場が圧縮応力モリモトに変わるという形で応力の関係でできたものについては一緒に動きますと言っているんだけども、1kを応力ものかける時たものではないと言っているOK
1:22:26	ですよ。
1:22:29	以上、前のページで説明しているものとは違う機構で動いてますって言って、
1:22:36	いるんじゃないんで。
1:22:38	ですから、皆さんの論理構成として、
1:22:41	いや、そうすると、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:22:43	応力ものところこれがそうだとする前の知見の整流と応力場によって発生した一連一連の断層群としてのものが暴力がバーが変わっても一体として動くんですけど、この説明をそういうことを言いたいんだと思うんだけど。
1:22:59	でもそういう地形をそうじゃないとなっている中で、何でこれを例示して形成後においても、個別に活動することはない。
1:23:10	と結論してるんですけど。
1:23:15	モリモトSAともここを本当はもっと調査等に形成後、1回できた1回目の同時にできたものが、じゃあ次動くときの、本当に同時なのというところを考慮をするための
1:23:30	位置付けで説明を加えさせていただいている。
1:23:34	です。
1:23:35	最後に182ページの児童が広域応力が応力型の関係でっていうので、おっしゃっていましたが、
1:23:44	応力バーツとの
1:23:46	観光応力場でできるできない。
1:23:50	ここへ協力の関係がどうだ。
1:23:53	というわけではなくて、
1:23:56	当然、
1:23:58	うん。
1:24:03	引張力が主力間の
1:24:06	話をしているわけであって、それが、
1:24:09	その要員が広域応力なのか、はたまた重力なのかっていうところを特に議論するつもりはない。
1:24:17	です。
1:24:19	283ページだ言ってるのはそういった
1:24:23	力の向きが変わったことでも、
1:24:26	人方向のナカタカの向きが一般の重力性のものから、そこに関わっているものではないというのは当然一緒に動くと。
1:24:34	いうことを、約83ページ目の箱でも言ってますし、
1:24:38	これ文献に対してどうだというところで説明させていただいてますけれども、
1:24:43	その下の箱ですね、一番好きな形態的な特徴、これじゃあ
1:24:47	1回できた後に個別に何かほか1本だけ断層が動いてたということがあれば、
1:24:55	当然落差も変わってくるでしょうし、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:01	逆算変わってくると考えられますけれども、そういったことが同じような落差を持って傾斜角も同じような
1:25:08	角度であると。
1:25:10	1本だけ個別に動いた証拠っていうのにも出てこないのということと、観察事実と合わせてですね、我々としては形成後に、
1:25:20	個別日本語いたものじゃないとしてもいっぱいいたところを説明させていただいております。
1:25:38	規制庁ナイトウですけども、いや、だからね。
1:25:43	この前段のところでは、応力場との関係で動くものやつについては、
1:25:50	海の法律についてを
1:25:54	能力ごとの関係で動くものについても、
1:25:58	逆にし、
1:26:03	引張ろ圧縮場に転換したとしても一緒に動きます。
1:26:10	と言ってるわけでしょ。でもH系応力は変わってないのっていう中で、
1:26:16	いやそれを例示してきて何なんで個別に動くものではない。
1:26:23	通している論理構成なのかっていうのが、
1:26:26	ここ読んででもよくわかんないんだけど、そこは、
1:26:30	別の論理構成は入れてるってことなんですか。
1:26:37	そこによってです。どっちの論理構成をというよりも金山分点で言われたようなことと一覽そっちを比べたときにどうだという話と、
1:26:47	じゃあその減損を観察事実調査結果に基づくとどうだという、この二本立てで説明させていただいているものでございます。
1:27:52	中部電力アマンでございます。すいませんちょっとこの部分でお伝えしたかったのは、その前の280ページぐらいまでで、一体として活動した断層群ですよと。
1:28:09	考えられますということを御説明させていただいた上で、一方、
1:28:15	この282から4ぐらいまでの間というのは、
1:28:20	その中で1個だけ。
1:28:22	個別に動いたんじゃないのかっていうところは、そういう方向ではありませんよというところを御説明したくて入れているものになっておりますので、180年ご紹介させていただいているのがいっぱいまでできて、外に応力場が変わっても、
1:28:40	同じ面を使って滑りますよという、
1:28:44	文献を紹介させていただいた上で283で、当H断層系で見ると、引っ張り場でできたんだけど、そのあと応力や

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:54	／てないんで当然、
1:28:55	動いてないと思いますので、
1:28:59	仮に 1 本だけでも動くとするというのが真ん中のちょっと小さい箱でモリモトが説明させていただいたような形態的特徴と 1 本だけ動いたとするとやっぱり落差に差が出るんで、そういうこともないですねなので政党 1 本だけが
1:29:15	後から動いたりしたような事象はなくて結果鋭意動くしたらみんな一緒に動いてますというところを補足させていただいてるところになります。ちょっと資料の痛いところが、
1:29:31	はっきりしてないところはあるかもしれないので、少しちょっと資料の記載をもう少しわかりやすくしたいんですけど。
1:29:39	全体として動くんで、仮に 1 本だけ動くような事象っていうのはどうも見当たらないということをここでは説明させていただいているという位置付けになります。
1:31:24	すみません、プレアデス層にちょっと戻るんです。
1:31:32	あと、すみません、規制庁のオオイですけど、プレアデス層の話に少し戻るんですが、
1:31:42	補足説明資料の 60 ページでは、
1:31:46	これはBF4 ではないんですが、BF1 地点の微化石分析がされて、
1:31:54	一定、これですね珪藻化石がよく出ている。そうですけど、これ、
1:32:02	そう相当もと早々飛び化石の少し
1:32:06	比較をしてみると、下のほうで吹き飛ばさが相当もですね
1:32:12	境界部のフロアでその下の部分のですね。
1:32:16	はこの珪藻化石の
1:32:19	赤字で示されまでとか普通とかで赤字で示されて淡水生種が主体だっていうことで、そのあと上位に向かうに連れて、
1:32:28	それが少し体制に変わってくるということ。
1:32:32	だと思んですが、先ほど古屋ですオオノ堆積環境について少し議論が一つ前ぐらいあったと思うんですが、少しこの化石を踏まえてですね少し
1:32:43	どういうふうな変遷細かい水準との兼ね合いもあるかもしれ海水の変動との兼ね合いもあるかもしれませんが、どういう環境の変化を考えているのかっていうことを少し
1:32:58	繰り返し前回とかどこかで説明されたのかもしれませんが、ちょっと教えていただけますか。
1:33:10	中部電カイマイでございます。ご指摘の通りですね、先ほどBF4 地点はほとんど計装ないということで、一方BM1 点は

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:19	割と基礎が出ているということで、先ほど風化の影響というお話もさせていただきましたが、その中でも下はやっぱり、もともと淡水生ものが改正になるって くるということで、まさにプレスオオノ堆積の
1:33:33	環境の編成そのものでもともと、
1:33:36	谷埋めということで最初は変わって湛水いく回答だったものが科医水準が上がって きてだんだん身になっていくというところですね、例えば文献でも最初の規定の木はも ともと育成為替だったところが、
1:33:51	12 回水準が上がるに従って海になっていくというところはもともと、やはりその 特徴でもございますので、こちらBF1 地点のフレーズに関してもそういったこと かと考えております。
1:34:04	とりあえず以上です。
1:34:06	はい、えっとですねそれでBF4 地点になるんですが、早々からこれBF1 のこ の
1:34:14	古屋でどこに対比されるのかっていうのは検討されてますでしょうか。
1:34:26	この
1:34:27	16 年ですからどうだっていうのは、384 ページGですね。
1:34:39	比較しておりますてちょっと柱状図のほうがスケールRTので、魅力あるかと思 いますけれども、PARの
1:34:48	上載シルトから粘土質のところに対して、BF1Cの
1:34:54	標高は大体同じようなところ。
1:34:57	というのは、同じような早々であることを確認しております。
1:35:02	先ほどのイマイから説明させていただいた内容の補足ですけれども、66 説明 書の 60 ページを、確かに
1:35:11	正副付近ですね完成予定の珪藻化石がなくて、そちらのものが主体にはなっ ておりますけれども、
1:35:19	一方で昆虫解析委員はですね起点方がで、
1:35:23	おります。
1:35:26	ほかに世界中の根拠としていろいろざくろ石ですとか、あと、歴ですね、これも
1:35:33	期生付近からの確認できておりますので、やはり先ほどご説明させていただい ておりますように、
1:35:41	見込みのものとそれは入ってきてるの環境で、こちらも貯まってないかとい うふうに考えておりますので、
1:35:50	ちょっと 5 番線とかの
1:35:54	調査結果も踏まえてですねこの辺一帯のまたし環境

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:57	こういうふうを考えてますというところは一度整理して資料化したいと思いません。
1:36:05	はい。
1:36:07	今の最初のほう聞いてると規制庁オオイですけども。
1:36:12	BF1 の下の
1:36:14	底部近くのものと同様が似ているそこは珪藻化石からするとほ 30 モデルとおっしゃいましたけど、
1:36:25	ton水性の主体ということで、すごく水深が
1:36:31	その海水改正す。
1:36:35	環境かどうかっていうのはすごく
1:36:37	難しいところで、それからBF4 地点の相対対比されるということであれば、
1:36:43	普通なかなか少しこう解釈が難しいなというふうに
1:36:48	感じておりますのでそちらの考えですよねそのホウ酸長が出るからとか、他の
1:36:54	歴とかの種類とかそういうことでもう少し根拠の充実化していただかないと。
1:37:00	と思うんですが、
1:37:03	コメントになってます。失礼しました。
1:37:05	はい、失礼します。
1:37:09	よろしくお願いいたします。
1:37:14	はい。
1:37:17	ただ、
1:37:28	カイダですね、規制庁のカイダです。
1:37:31	もうちょっとこれも事実関係の確認だけになりますけれども、
1:37:37	先ほど 366 ページとかで、
1:37:42	今の、今ほど来議論になっている化石の
1:37:47	どういうふうに分析したかとか、どのぐらいの量がついてというのが、
1:37:53	上のところで、
1:37:56	20 グラムを分析しましたっていうのが書いてありますんで。
1:38:00	これはBF4 地点ですね、出てなくて、ここいったものが出ましたとか、あと、
1:38:06	出てきてない種類のオオノ化石もあると。
1:38:11	当補足の資料を見ると、
1:38:15	この比木 2 地点、46 ページとか、
1:38:19	それを見ると、
1:38:21	ところちょっと私も詳しい記載はよくわからないんですけど、46 ページ下の※1 ※1 とかでは、
1:38:31	何グラム何グラムとかって書いてあって有効地方さん中で、50 グラム。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:38	こうやってますと、
1:38:39	今、60 ページは引き、
1:38:43	DF案では、同じく※1 で、
1:38:47	今御 50 グラムとかっていう数字が見えてて、
1:38:51	BF4 は、放散値は出て他のやつは出てこないというような
1:38:57	御説明で、
1:38:59	筆記 2 棟BF4 とかと同等の何か分析量の分析を、
1:39:08	されてるのか、それとも、
1:39:11	ちょっとこう分析の仕方を変えたのかとか
1:39:15	その辺りの量がですね、量も含めてですね、この辺りはどうなんですかね、同じ条件っていうかということやってるっていうことで、
1:39:26	よろしいんですか確認したいんですけれども、
1:39:33	中部電力の森本です。
1:39:36	Kaseキーの頻度を確認してる 364 ページ。
1:39:46	になりますけれども化石の頻度はどうですかっていうところを確認するのは当然引き継ぎもBF4 地点も同じような
1:39:56	主
1:39:57	物量、
1:39:59	そちらを使って各化石分析しております。
1:40:03	今患者さんがおっしゃったところがですね 366 ページになるかと。
1:40:08	思いますけれども本文中の頻度としてごくまれに出てきたものをですねもう 1 回ちょっと詳細に
1:40:15	そういったものがあるのかという観点で鑑定したのは 366 ページの内容になります。
1:40:21	その中でも吸ってはですね
1:40:24	そうですね。
1:40:26	頻度を確認する。時の資料とは少しもちろん母数が違ってくるので。
1:40:34	その値が出るかなと思います。大変や例えばですね当然その同じをするものから対応を行って、
1:40:41	おりますので、その辺も誤解がないように記載は考えたいと思います。
1:40:51	カイダです。わかりましたの 364 ページでいくとこの下に書いてある※1 とかコンビニが、
1:40:58	引きにとかBF4 と同等の条件でやってるっていうところは一応全部同じということでしたら、66 ページは、
1:41:11	追加分析みたいなことでさらにあったという、そういうことで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:16	よろしいですか。
1:41:19	モリモト要請通りです。
1:41:21	はい、わかりました。
1:41:32	規制庁サグチですけども、幾つか確認事項。
1:41:37	出て確認させていただいたんですけど、それは確かそんな大したことじゃないんですけど、確認というかこれあくまでもお願いという形になってしまうかもしれないんですけどやっぱり
1:41:49	今日いろいろ確認させていただいて、当然
1:41:53	上載地層ですね、上載地層としている古屋で想定その堆積環境なんていうのも幾つか確認させていただきたいんだっけいただいたんですけど。そうするとやっぱり
1:42:05	結局最後の 4.6 章。
1:42:09	こうなるんですかね、H断層のほう最新活動時期とかっていうのがずっとあって、
1:42:19	地球断層等を上載地層の関係というのが 336 ページにあるんですけど、いくつかスケッチとかつけていただいているんですけど例えばその拡大で言うと 344 ページ、これが多分、
1:42:35	一番その関係で、
1:42:38	重要なのかなっている地点でもあるんですけど、こういうちょっとスケッチできればですね、この後ろに行くと入ってたりするんですけど、その標高が入ってたり入ってなかったり、
1:42:50	してですね。
1:42:53	その辺りを統一していただきたいのとできればそのさっきそのれきがいろいろこう入っててっていうような確認もあったと思うんですけどそういう関係からもうちょっとこういう
1:43:05	拡大スケッチなんかについてはできれば、その標高どれぐらいの今ここのスケッチは 12。
1:43:14	対応しているのか、この後の 350 ページとかそういうところにはちゃんと標高と書かれているので、そういう標高についてはちょっと
1:43:23	加えていただきたいんですけど。
1:43:28	はい、モリモト層の標高当該施設かと思しますので、設置確認して追加させていただきます。
1:43:37	はい、規制庁サグチですじゃその辺りはよろしくお願いします。
1:44:00	はい、規制庁認識です。規制庁側から確認させていただいたところについては以上になります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:09	最後 10 部電力の方から何かございましたら、
1:44:15	お願いします。
1:44:17	中部電力アマンでございます。本日ヒアリングありがとうございました。
1:44:22	データとしていろいろ上載層のところを出しているものにご確認いただいた流れやっぱりその中に液が入っていたり、そもそもどういう
1:44:35	形でその堆積してきたのかっていうところちょっと当社としての考察みたいなのがなくて、その辺りぼやけてるっていうのをよく認識いたしましたので、そのを考察も含めてしっかりとわかりやすい形で、
1:44:52	仕上げて参りたいと思いますので、前回のヒアリングで御指摘いただいた、そもそも調査日あり審査会合を受けて調査をどう考えて何をやって何が取れて何が取れなかったか、だからこういう説明方法に来てるんだって言った。
1:45:08	条例のしっかりしたロジックも今鋭意つくっております。今日も
1:45:14	ご確認いただいたところも反映した上で早急にヒアリングまた申し込みたいと思いますので、よろしく願いいたします。
1:45:25	はい。規制庁ニシキです。
1:45:27	それではこの資料の準備のほうはよろしく願いいたします。それではこれで本日のヒアリングを終了したいと思います。お疲れ様でした。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。